

クラブ・リーダーシップ・プラン



ロータリー・クラブのための 管理運営構成



2004年11月会合において、RI理事会はクラブ・リーダーシップ・プランをロータリー・クラブのための推奨管理構成として承認しました。ロータリー・クラブはいつでもプランの施行を選択することができます。このプランは義務づけられているわけではありません。クラブ・リーダーシップ・プランが立案される際、以下の事実が焦点が当てられました。

1. ロータリアンはボランティアであり、通常は多忙な人々である。
2. ロータリー・クラブの指導者は毎年入れ替わる。
3. 上記2つの事実により、効果的なクラブは継続性を支えるための運営手続きが必要である。

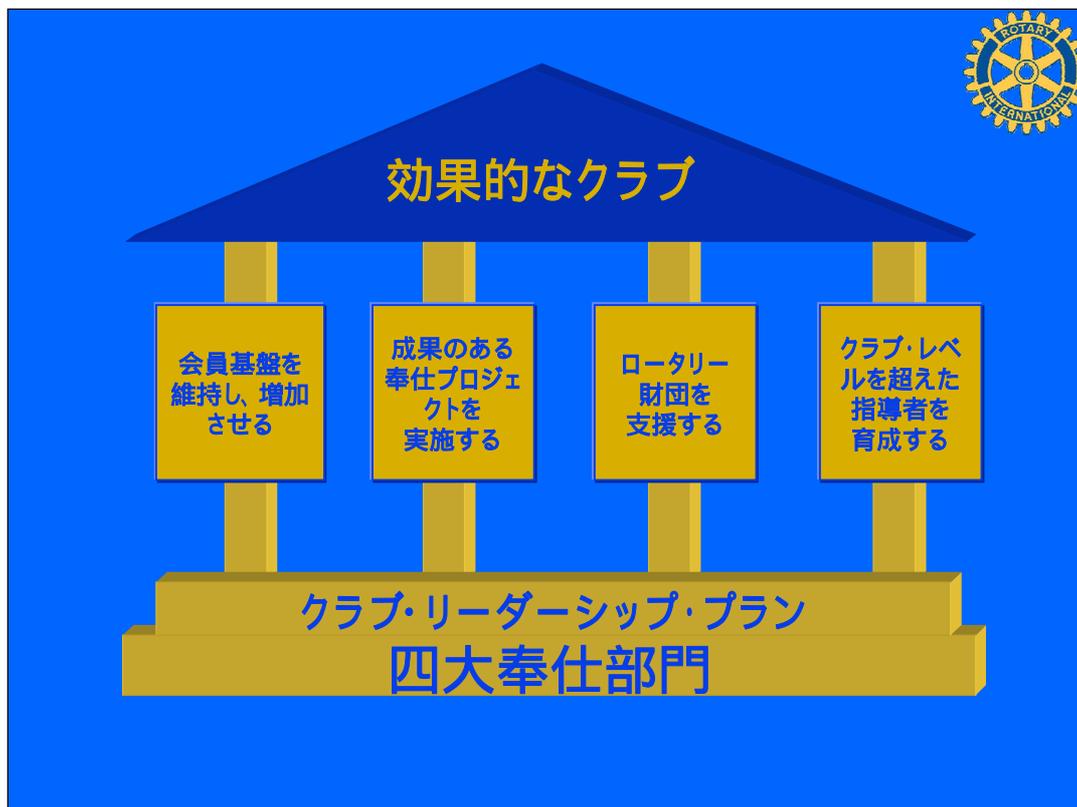


目的

クラブ・リーダーシップ・プランの目的は、効果的なクラブの管理の枠組みを提供することにより、クラブのレベルでロータリーの強化を図ることです。

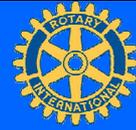


クラブ・リーダーシップ・プランは、奉仕の第二世紀においてロータリーが安定、成長、成功を遂げるために極めて重要です。クラブ・リーダーシップ・プランは、成果を上げているロータリー・クラブの慣習に基づいています。その目的は、効果的なクラブの管理の枠組みを提供することにより、クラブのレベルでロータリーの強化を図ることです。



効果的なロータリー・クラブ

- 会員基盤を維持、拡大する。
- 地元地域社会ならびに他の国々の地域社会のニーズを取り上げたプロジェクトを実施、成功させる。
- 資金の寄付およびプログラムへの参加を通じてロータリー財団を支援する。
- クラブの枠を超えてロータリーにおいて奉仕できる指導者を育てる。



特徴

- 地区リーダーシップ・プランをクラブのレベルに延長
- プランを施行するためにクラブが取るべき手続きを説明
- 指導者間の継続性と一貫性の助長
- 地区構成により支えられるクラブの常任委員会の簡潔なリストを包含
- 新しい推奨ロータリー・クラブ細則に内容が反映
- いつでも施行が可能

- ・ クラブ・リーダーシップ・プランは、地区リーダーシップ・プランを延長し、クラブのレベルに応用したものです。
- ・ クラブ・リーダーシップ・プランは、プランを施行するためにクラブが取るべき手続きを説明しています。
- ・ クラブ・リーダーシップ・プランは、目標設定(長期および年次)やプロジェクト管理において、指導者間の継続性と一貫性を培います。
- ・ クラブ・リーダーシップ・プランには、クラブ常任委員会の簡潔なリストが含まれ、これらの委員会は相当する地区委員会により支援されます。
- ・ クラブ・リーダーシップ・プランは、2004年11月にRI理事会によって承認された、改訂版推奨ロータリー・クラブ細則に反映されています。
- ・ クラブは、いつでもクラブ・リーダーシップ・プランの施行を選択することができます。

(注:このプランは義務づけられているわけではありません。すべてのクラブはこれを検討するものとされます。クラブ・リーダーシップ・プランは、特に新クラブや弱体クラブに推奨されています。)



実施段階

1. 効果的なクラブの要素に取り組む長期計画を立案。
2. 「効果的なロータリー・クラブとなるための活動計画の指標」を使用して、長期計画と合致した年間目標を設定。
3. クラブ協議会を開催し、会員に計画策定に参加してもらい、ロータリーに関する情報を常に把握していただけるようにする。



クラブ・リーダーシップ・プランの施行を望むクラブは、以下の実施段階を経るべきであるとされます。

1. 効果的なクラブの要素に取り組む長期計画を立案する。
2. 「効果的なロータリー・クラブとなるための活動計画の指標」を使用して、長期計画と合致した年間目標を設定する。
3. クラブ協議会を開催し、会員に計画策定に参加してもらい、ロータリーに関する情報を常に把握していただけるようにする。



実施段階

4. クラブ会長、理事会、委員会委員長、クラブ会員、地区ガバナー、ガバナー補佐、および地区委員会
の間に明確な意思疎通が図られるよう確認する。
5. 将来の指導者育成を確実にする一貫した引継ぎ
計画の概念を含め、指導者の継続性を確保する。



4. クラブ会長、理事会、委員会委員長、クラブ会員、地区ガバナー、
ガバナー補佐、および地区委員会の間に明確な意思疎通が図ら
れるよう確認する。
5. 将来の指導者育成を確実にする一貫した引継ぎ計画の概念を
含め、指導者の継続性を確保する。



実施段階

6. クラブ委員会構成とクラブ指導者の役割と責務を反映させるべく、細則に修正を加える。
7. クラブ会員の親睦をさらに深めるような機会を提供する。
8. 会員全員がクラブのプロジェクトや業務に活発に関与するよう計らう。



6. 推奨ロータリー・クラブ細則を採択し、必要に応じてクラブに適する形に修正を加える。
7. クラブ会員の親睦をさらに深めるような機会を提供する。
8. 会員全員がクラブのプロジェクトや業務に活発に関与するよう計らう。



実施段階

9. 以下を確実にするための包括的な研修を企画する。
 - クラブ指導者が地区研修会合に出席する。
 - 新会員のための一貫したオリエンテーションを定期的実施する。
 - 現存会員のための継続的教育の機会を提供する。



9. 以下を確実にするための包括的な研修を企画する。
 - クラブ指導者が地区研修会合に出席する。
 - 新会員のための一貫したオリエンテーションを定期的実施する。
 - 現存会員のための継続的教育の機会を提供する。

新しい常任委員会構成*



*年度ごとに必要に応じてこの他の委員会を任命することができます。

新しいクラブ委員会構成は、19のクラブ委員会から成るかつての推奨委員会構成に取って代わるものです。

5つのクラブ常任委員会

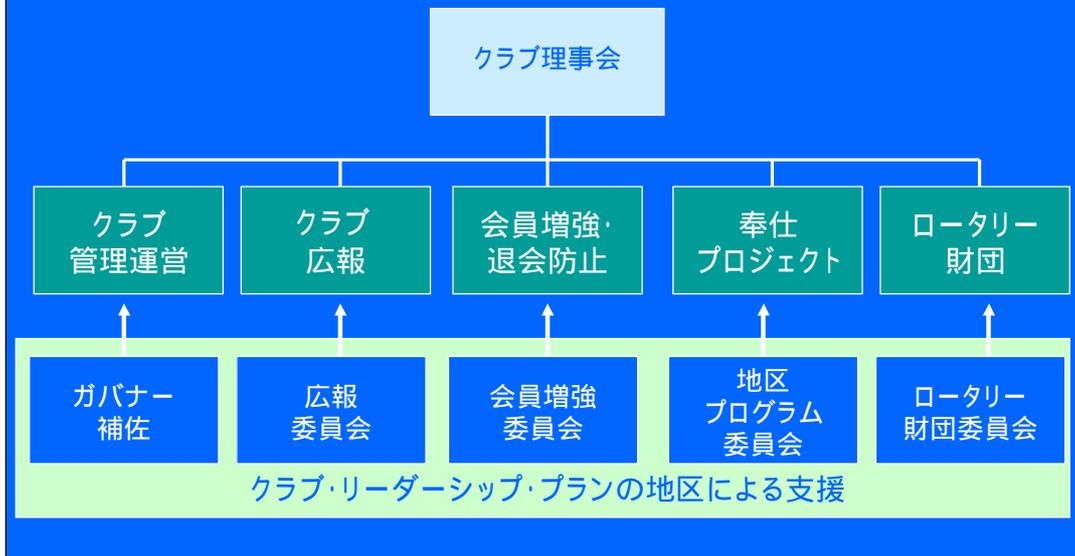
1. クラブ管理運営委員会...クラブの効果的な管理運営に関する活動を実施する
2. クラブ広報委員会...ロータリーに関する情報を一般の人々に提供し、クラブの奉仕プロジェクトや活動を推進するための計画を立案、実行する
3. 会員増強・退会防止委員会...会員の勧誘と退会防止の包括的計画を立案、実施する
4. 奉仕プロジェクト委員会...地元社会や他国の地域社会のニーズを取り上げた教育的、人道的、職業的プロジェクトを立案、実施する
5. ロータリー財団委員会...財政的寄付およびプログラム参加の両面からロータリー財団を支援するための計画を立案、実施する

この他の委員会も、年度ごとに必要に応じて任命することができます。

クラブ・リーダーシップ・プランの下、継続性を確保するために委員会の任命が行われます。



新しい常任委員会構成



地区リーダーシップ・プランの下での地区構成が、クラブ・リーダーシップ・プランを支えています。

1. ガバナー補佐が、クラブ管理運営委員会および理事会を支援する。
2. 地区広報委員会が、クラブ広報委員会を支援する。
3. 地区会員増強委員会が、クラブ会員増強・退会防止委員会を支援する。
4. 地区のプログラム(青少年交換、ローターアクトなど)委員会が、クラブの奉仕プロジェクト委員会を支援する。
5. 地区ロータリー財団委員会が、クラブ財団委員会を支援する。

この他に、5つの推奨地区委員会があります。

1. 拡大
2. RI年次大会推進
3. 地区大会
4. 研修
5. 財務

クラブからのフィードバック



「この新たな構成を採用する機会を与えてくれたことに感謝しています。これによって、固定観念にとらわらずに自由に考えることができ、改革と大掃除をすることでクラブに再び活力を与えることができました」

「私たちは、本クラブの特徴に適った細則に練り直すと同時に、国際ロータリーの目的も果たすことができました」

最初の引用：2003-04年度、バンクーバー・サンライズ・ロータリー・クラブ(カナダ)

2番目の引用：2003-04年度、バンクーバー・アルバタス・ロータリー・クラブ(カナダ)

その他の引用：

「当初は、従来の習慣をまず注意深く調べるべきだという懐疑の声がありました。私たちは、クラブ・リーダーシップ・プランの施行によって、ただでさえ多忙な会員たちにさらに多くの仕事を課すことになるのではないかと心配していました。しかし私たちは、プラン施行の責務が大勢の会員に浸透し、新会員たちがすぐにクラブの業務に従事することができるようになることを悟りました。今ではその恩恵が現れてきたのを目の当たりにすることができます」オーストラリア、パズトウ・ロータリー・クラブ会員

「クラブ・リーダーシップ・プランは、ロータリー・クラブの能率をさらに高めます。今まで組織力が弱かったクラブは特にそうです」2003-04年度、ミラノ北ロータリー・クラブ(イタリア)



恩恵

- プロジェクトおよび意思決定の継続性
- 意思決定および目標設定の際の統一見解
- クラブ指導者が活動できるより広範囲かつ充実した分野
- クラブ指導者の引継ぎ計画
- クラブ活動における全クラブ会員の参加



スライドを読む



実施の時間枠

ロータリー年度開始前(1月～6月)

- 次期および現クラブ理事会が、クラブ・リーダーシップ・プランの施行について合意
- 全会員が参加するためにクラブ協議会を開催
- 7月1日の時点で、新しい推奨ロータリー・クラブ細則の採用についてクラブが合意
- クラブが長期計画を決定
- 効果的なクラブづくりのための活動計画の指針を活用してクラブが目標を設定

リーダーシップ・プランを施行するクラブは、以下のような推奨時間枠に沿うことができます。

試行の6カ月前(1月～6月)

- クラブの現・次期理事会メンバーが会合し、クラブ・リーダーシップ・プランの施行について決定。
- クラブ指導者によって決定が行われた後、クラブ協議会を開催して全クラブ会員とプランへの参加について協議する。こうすることで、全会員が意見を述べ、決定過程に参加していると実感することができる。
- 7月1日の時点で、クラブは推奨ロータリー・クラブ細則の採用について合意に達しているべきである。クラブの文化的慣習に基づき、必要に応じて内容を修正する。
- 理事会メンバーが全員でプランを立案し、クラブ会員をできるだけ関与させる。プランには、新たな委員会構成への移行手続き、およびクラブの長期計画を含めるべきである。
- 次期理事会メンバーが、「効果的なロータリー・クラブとなるための活動計画の指標」を用いて、クラブの長期計画の実現に向けたクラブの年次目標を設定する。

7月1日以降、クラブは目標実現に向けて取り組み、必要に応じて「活動計画の指標」の内容を是正する。1月、クラブは目標に向けての進捗、およびクラブ・リーダーシップ・プランの状況を査定するべきである。



支援源

- 地区ガバナー
- ガバナー補佐
- 地区委員会委員
- 「クラブ・リーダーシップ・プラン」(245-JA)
- クラブ・リーダーシップ・プランの方針
- 推奨ロータリー・クラブ細則
- 効果的なロータリー・クラブとなるための活動計画の指標
- 指導者育成研修周期表

以下は、クラブがクラブ・リーダーシップ・プランを施行、運営するにあたって支援を提供するものです。

- 地区ガバナー - 実施段階を通じてクラブの助言者としての役割を果たす
 - ガバナー補佐 - 実施段階を通じてクラブの助言者としての役割を果たす
 - 地区委員会 - クラブ委員会の活動を支援し、地区全体の活動との調整を図る
 - * クラブ・リーダーシップ・プラン(245) - 2005年10月に発行予定の出版物。プランの施行方法について概説
 - * クラブ・リーダーシップ・プランの方針 - クラブ・リーダーシップ・プランのRIの公式方針。ウェブからダウンロード可能。
 - * 推奨ロータリー・クラブ細則 - クラブの慣習や手続きを反映させて修正を加えることが可能な、ロータリー・クラブのための運営手続き資料。ウェブからダウンロード可能。
 - * 「効果的なロータリー・クラブとなるための活動計画の指標」 - 効果的なクラブの概念に基づいて作成された目標設定のための資料
 - * ロータリー指導者育成研修周期表 - 効果的なロータリー・クラブの概念に基づく一連の研修会合の予定表。ロータリーの指導者が任期に備えるために、各研修会が前回の研修の土台の上に築かれるようデザインされている。継続教育の機会も含まれている。
- * www.rotary.orgで入手可能。



ご質問がありますか

